自転車国内販売動向調査月報

平成 2 3 年 5 月分

この月報は、当協会が実施している全国100標準小売店(各車種を一通り 取り扱う、従業員が3人までの店舗)を調査対象にしている自転車国内販売動向 調査の調査結果をとりまとめたものです。全国の自転車販売の基調となる動向 を示すものとしてご活用願えれば幸いです。

調査設計:全国を9地域に分け、合計で100店舗になるよう各地域に人口、自転車保有台数、自転車店舗数

を考慮した調査店舗数を割り当てました。各地域に含まれる都道府県は次のとおりです。

なお調査店舗は年度毎に一部を入れ替えています。そのため対前年比の値は参考値です。

北海道・東北: 北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島

南関東: 埼玉、千葉、東京、神奈川 北関東: 茨城、栃木、群馬

北陸: 新潟、富山、石川、福井

中国・四国: 鳥取、島根、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛、高知 九州: 福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄

販売:1店当たり17.9台、前月比44.1%減

シティ車17.9%、ホーム車33.3%、折りたたみ車3.0%、子供車8.0%、 車種別構成比:

幼児車3.5%、マウンテンバイク3.5%、スポーツ車13.9%、

電動アシスト車7.0% (中古車10.9%)

1. 調査店1店当たりの販売台数(総合)

(平成23年5月)

[全国9地域 店舗:100]

[単位:台 構成比:%]

(/*/(0 0 / 1 /	(1/2/2 0 0/1/)									
車種別	本	月	前	月	前月比	前 年	前年 同月比			
	台 数	構成比	台 数	構成比	刊刀丸	台 数	台 数 構成比			
シティ車	3. 6	17. 9	9. 3	27. 0	38. 7	4. 4	20. 0	81.8		
ホーム車	6. 7	33. 3	12. 4	35. 9	54. 0	7. 1	32. 3	94. 4		
折りたたみ車	0. 6	3. 0	0. 9	2. 6	66. 7	0. 5	2. 3	120.0		
子 供 車	1.6	8. 0	2. 9	8. 4	55. 2	1. 9	8. 6	84. 2		
幼 児 車	0. 7	3. 5	0. 7	2. 0	100.0	0. 7	3. 2	100.0		
マウンテンバイク	0. 7	3. 5	0. 7	2. 0	100.0	0. 6	2. 7	116. 7		
スポーツ車	2. 8	13. 9	3. 1	9. 0	90. 3	2. 6	11.8	107. 7		
電動アシスト車	1.4	7. 0	1. 9	5. 5	73. 7	1.5	6.8	93. 3		
合 計	17. 9	89. 1	32. 0	92. 8	55. 9	19. 4	88. 2	92. 3		
中古車	2. 2	10. 9	2. 5	7. 2	88. 0	2. 6	11.8	84. 6		
総合計	20. 1	100.0	34. 5	100.0	58. 3	22. 0	100.0	91.4		
モーターバイク	0. 5	2. 5	0. 6	1.7	83. 3	0. 6	2. 7	83. 3		

注:モーターバイクにおける構成比欄の数字は本月販売台数総合計に対する比率である。

2. 地域別車種販売台数・比率(1店当たり)

折りたた

0.5

2.0

0.3

3.4

1.0

7.6

0.5

4. 2

0.6

3.0

2. 2

8.9

0.5

5.7

1.2

9.2

0.5

4. 2

1.6

8.0

シティ車 ホーム車 子供車 幼児車 小計 中古車 合計 ンバイク スト車 バイク 車 地域(店舗数) 北海道・東北 3.9 6.5 0.6 1.9 0.9 1. 2 2.7 1.5 19.2 4. 7 23.9 0.5 (15店) 16.3 27.2 2. 5 7.9 3.8 5.0 11.3 6.3 80.3 19. 7 100.0 北関東 2. 2 6. 2 1.4 0.4 1.2 11.4 1. 2 12.6 2.4 3.2 17.5 49.2 11.1 9.5 90.5 9.5 100.0 (5店) 南関東 4.0 9.3 0.6 1.3 0.4 1.4 1.3 1.3 19.4 1. 7 21. 1 0.6 6.6 (20店) 19.0 44. 1 2.8 6. 2 1.9 6.2 6. 2 91.9 8. 1 100.0 北 陸 1.9 6. 1 0.3 2. 3 0.6 0. 1 5. 1 1.4 17.9 2. 3 20. 1 0.4 9.5 30.3 1.5 11.4 3.0 0.5 25.4 7.0 89.1 11.4 100.0 (7店) 3.3 部 5.3 8.6 0.6 2.6 1.4 0.7 5.5 1.1 25.8 29. 2 0.1 18.2 29.5 2. 1 8.9 4.8 2.4 18.8 3.8 88. 4 11.3 100.0 (13店)

1.1

4.4

0.4

3. 1

0.5

4. 2

0.7

3.5

マウンテ

0.4

1.6

0.2

2. 3

0.7

5.3

0.3

2. 5

0.7

3.5

スポーツ

3.5

1.8

14. 1

20.7

2.8

21.4

1.3

10.9

2.8

13.9

2.6

10.5

1.3

14.9

0.6

4.6

0.8

6.7

1.4

7.0

24. 3

98.0

6.8

78.2

11.9

90.8

9.9

83. 2

17.9

89. 1

0.5

2. 0

1.8

20. 7

1. 2

9. 2

2. 0

16.8

2. 2

10.9

24.8

8.7

100.0

100.0

13. 1

100.0

11.9

100.0

20. 1

100.0

0.3

0.5

0.7

0. 1

0.5

電動アシ

3.1店当たり車種別仕入・在庫状況

4.9

19.8

1.2

13.8

3. 1

23.7

1.7

14.3

3.6

17. 9

8.9

35.9

1.5

17.2

2. 1

16.0

4. 3

36. 1

6.7

33.3

計

京阪神

中国・四国

近

九 州

合

畿

(14店)

(6店)

(10店)

(10店)

(100店)

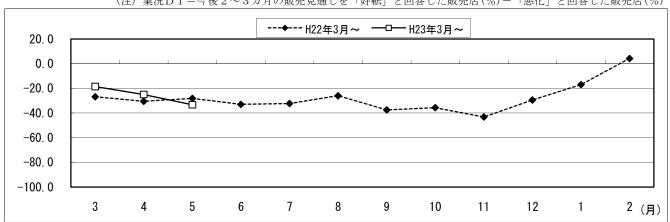
(平成23年5月)

車種別

<u>(</u> 半成23年 5 月)									
	車種別	シティ車	ホーム車	折りた たみ車	子供車	幼児車	マウンテ ンバイク	スポーツ 車	電動アシ スト車	合 計
	本 月(台)	3. 1	6. 7	0. 4	1. 5	0. 6	0. 7	2. 1	1. 6	16. 7
仕 入	前 月 比(%)	44. 3	58. 8	40. 0	65. 2	85. 7	140. 0	63. 6	94. 1	59. 9
	前年同月比(%)	91. 2	97. 1	66. 7	93.8	100.0	100.0	87. 5	114. 3	94. 9
	本 月(台)	13. 0	16. 6	2. 6	5. 7	4. 2	2. 9	8. 9	2. 3	56. 2
在 庫	前 月 比(%)	96. 3	100. 0	92. 9	100.0	97. 7	96. 7	89. 0	109.5	96. 9
	前年同月比(%)	87. 2	92. 7	96. 3	95. 0	93. 3	93. 5	94. 7	100.0	92. 3
在庫率	在庫/販売(倍)	3. 6	2. 5	4. 3	3. 6	6. 0	4. 1	3. 2	1. 6	3. 1
仕入:1店当たり 16.7台 在庫:1店当たり 56.2台 在庫率:3.1倍										

4. 業況DIの推移

(注)業況DI=今後2~3カ月の販売見通しを「好転」と回答した販売店(%)-「悪化」と回答した販売店(%)



5. 自店や他店の動向、消費者ニーズ、メーカー・卸への要望等(抜粋)

平成23年5月

下段:比率(%)]

[上段:台数(台)

【北海道・東北】

- 自転車及び修理ともにほどほどの売上げでした。スポーツ車はどんな自転車がよいか、相談来店のお客さん が多いが実販になるものが少ない。(北海道)
- 例年より5月の売上げが半減しました。販売見込みも悪いと思う。(北海道)
- やはり天気に左右される毎日。寒くて買ってもまだ乗れない、というお客様もいた。幼児車が売上げを伸ば した。(北海道)

- 震災の後、やはり例年通り販売できたが、各メーカーの在庫がなく6月入荷などが多く、予約の数がそれなりにあるため好転すると見込まれる。(青森県)
- 車通勤を自転車にする人にクロスバイク、ロードバイクが売れました。幼児の保育園、幼稚園送り迎えの幼児用座席プラスへルメットも売れました。通学車はストップ、動きなし。(岩手県)
- 今月に入り忙しさも一段落。震災直後はものがあれば売れる状態で、お客様からは「売っていただきありがとうございます」、「直していただきありがとうございます」とおほめの言葉。パンク修理に3~4日お預かりしていたのがウソのように平穏な状態にもどった。(宮城県)
- 震災からおよそ3ヵ月になりますが、店の動きはほぼ落ち着きました。小休止といった感じです。(店の 修繕工事もまだ終わっていない状態)6月は充実した仕事ができそうな気がします。(宮城県)
- 避難所にいる方や営業を心配してくれる友人に在庫品を購入していただきました。おかげで店頭商品が大部入れ替わり全体に単価を下げることができた。原発の動きが流動的で先が読めませんので…。(福島県)
- 3月4月の反動か売上げが大幅ダウン。(福島県)

【北関東】

○ 震災の影響もだいぶ落ち着きました。地震の後、自転車を利用した人も多く、何年ぶりかで乗ったら健康 面、経済面でもよいということで、多少高くてもメーカー車を購入する方が増えました。 (茨城県)

【南関東】

- 先月、先々月の地震の影響で売上げがよかった分、今月は商圏の少ないわが町では悲惨な状況でした。 (埼玉県)
- 開店以来売上げ、販売台数最低の月となってしまった。3月4月は地震の影響もあり前年を上まわったが結局3、4、5月売上げ合計は前年以下だった。一寸先は闇の商売、気を引き締めないと思う。(千葉県)
- 震災地へ各メーカーが支援のため、完成車、パーツ等を提供して応援しているニュースは大変喜ばしいと 感じていながらも、通常の入荷が遅れているためユーザーさんの納車がスムーズに行われていない。支援 とともに生産も順調にいくことを望んでいる。(東京都)
- 震災後営業は最悪です。世間では自転車は売れているとの報道ですが、売れているのは量販店の自転車ばかりです。自店も売ればといいますが、利益も少なく月に何十台も売れず信用も無に等しく、修理だけが頼りです。メーカー車も値が下がる一方、在庫は売りにくくなること確実です。ないと困る商売なんですがねえ。(東京都)
- 中旬から修理がすごく少なくて半分でした。どこもかしこも駐輪禁止でなのか、雨なのかわかりませんが …。パンク来てくれーって感じです。(東京都)
- 3、4、5月と今年の春はとても忙しかった。後半になるにつれだんだんメーカー在庫がなくなり、「需要はいまでも衰えていないのに供給がまったく間に合わず」が深刻になった。いまのお客さんは待ちません。「いま必要」、「いまじゃなきゃダメ」こんな感じです。在庫が確保できず当店もお客さんをかなり逃しました。残念でした。こんな自分たちを尻目に、量販店ではあふれんばかりの在庫。「春需のにぎわい」を久々に感じられた今年の春。反面、この業界の抱えている問題を改めて感じさせられた。(東京都)
- 自転車の注文で最近は待ってくれるお客様がいたので助かりました。その代わり修理はダメで、多種多様のタイヤサイズ、チューブのバルブの長さがあるので困る。(東京都)
- これから梅雨に入り、販売台数の落ち込みが予想される。そういった意味で今月修理が少なめだったことは、今後に向けての懸念として残った。某社恒例の新車発表会、期待薄だったが、仕様・価格のバランスがよいと思える車種があったことは好材料だった。(東京都)
- ゴールデンウィーク明けも客足は悪く、予想していたとおり少しずつ不況にもどりつつある。商売できるだけよしとしましょう!まだまだ大変でしょうが、がんばれ東北!(東京都)
- 先月までの売上げがよかったからだろうかと思うが、前年月にくらべると少し悪かった。メーカーさんに たずねると、やはり悪いといわれました。メーカーさんの電動アシスト車及び一般車がなかなか入荷しな いので、いま現在ユーザーさんに待っていただいている状態です。やや困っております。(神奈川県)
- 今月は修理が少なかった。去年はゴールデンウィーク中忙しかったが、今年はひまだった。(神奈川県)

【北陸]

- 5月中旬地元の市で宮城県の避難所へ通学用の自転車とバイクを計130台寄付した。市民から寄せられた 義援金を使い、私たちも新車組立て、整備の協力をいたしました。このような活動から自転車業界によい 流れになるとうれしいです。ガンバレ東北! (新潟県)
- 春の遅い雪国のお客様が「スポーツサイクルに乗ろうか」と思って来店しても、スポーツサイクルのメーカーや代理店ではすぐに間に合うことはほとんどなくて、1ヵ月2ヵ月待ちと平気で答えます。そして「完売です」。不思議な業界です。(新潟県)
- 5月は連休を休業したせいか、販売台数が去年よりも悪い。約半分くらいしかなかった。もっとがんばらないとダメです。欲をもっと持って商売しないとと思いますが、年齢が過ぎるたびに意欲が薄れてくるので困る。(福井県)

【中部】

- 今月は以前に発注してあった自転車が入荷して組立て、納車で忙しい1ヵ月でした。最近完成車メーカーの在庫が少なくて、注文しても入荷するまで1~2ヵ月ほどかかる場合が多くて、せっかく受注してもキャンセルになってしまうことがあり残念な思いをしています。(山梨県)
- 今月は新車が売れませんでした。安い中古車が少し売れたくらいです。お客様に不便をかけないように対応していますので、修理はどうやらあります。大型店の広告が連日入ってきます。(山梨県)
- 量販店に独占されたと思う。今年はマニア向け高級車がまったく出ない、と申しております。小生店も同じ。(長野県)

- 前半はペースよく売れたが、後半は急激に落ち込んだ。景気の悪さがうかがえる。(長野県)
- 当市では電動アシスト車を買っていただいたお客様に市から助成金が出ます。しかし田舎なのでなかなか売れません。(岐阜県)
- 今年はクロスバイクや入門用のロードの売れ行きがよく、メーカー在庫が欠品ぎみになっています。2012 年newモデルが入荷するまでの間、売るものがなくなるような気がして考えないといけない。(岐阜県)
- 生活のあらゆる場面で"控える"という発想が本格化した気配です。エコの優等生であるはずの自転車 も、その購買活動にまでエコという発想を持ち込まれるとつらいですね。照明を少なめにする分、今年の 夏は明るい色の自転車を並べてモチベーションを高めに維持しなくては。(愛知県)
- 4月中旬に販売した自転車がやっと5月末に納入でき、未納車が終わりました。5月前半は販売、修理と も順調でしたが、後半はバッタリでした。雨が続いたせいでしようか? (愛知県)
- 春の需要が過ぎて梅雨に入ると売上げも落ちます。展示台数を減らさないように、いつでも客に対応できるようがんばります。(愛知県)
- 例年のことですがゴールデンウィーク後は売れなくなります。これから雨が多くなるので、また売れ行き が減少します。(愛知県)

【京阪神】

- 5月に入っても暑い日が続き修理、販売まずまずでした。年配者が電動アシスト車に乗り換えたりと電動アシスト車もまずまずでした。もう少し若い方にも乗ってほしいのですが、なかなかむずかしいようです。メーカーもいろいろオシャレな電動アシスト車を出しているので、若い方にも乗ってほしいのでオシャレタイプの試乗車を用意しました。目立つところにおいて反応を待ちたいです。子供車もなかなかよかったです。学校での自転車点検がある前にと購入が集中しました。(京都府)
- 中古車をつくって店頭に出しておくとすぐに売れるが、新車はなかなか売れないのが現状です。 (大阪府)
- 期待外れの5月でした。6月はボーナス等に期待したいと思いますが、例年と比較しても全体的に市場が 冷えサイフのひもが固いようです。 (大阪府)

【近畿】

- 当店先月から隣の駐車場に15坪ほどの展示場を増築しておりますが、耐震基準が厳しく壁を取り壊して広くすることができず2軒の店舗のようになったが、販売動向月報の車種別の在庫状況を参考に一店舗分の台数を展示しようと思っています。以上のことで今月は建築関係の車や人で、何かとお客様が非常に少なく販売も修理も少なかった。(三重県)
- 1~4月好調だった分、5月の売上げは大きく落ち込みました。ゴールデンウィークや農繁期はひまな時期ですが、それにしても悪かったです。スポーツ車は好調のようでしたが、メーカー在庫のないものが多く、売り逃しもありました。(滋賀県)

【中国·四国】

- 少し止まった感ありですが、ぼちぼちやっています。スポーツ系は同価格なら有名外国メーカーの方が国内メーカー車より出来がよくなりました。お客さんにもついつい勧めてしまいます。 (鳥取県)
- 自転車愛好者も増えてきた。年配者は健康を考えてサイクリングで走り、若者はファッションを楽しみながら走る傾向。でも店にいろいろと置くだけの力がないので注文にて販売。急ぐ場合、間に合わせたいお客様は流れる。インターネットで注文も多い。(岡山県)
- 販売も修理も低調!売れても安物ばかり…。お手上げです。(山口県)
- スポーツ車の入荷予定が大幅に遅れるケースが多く、お客様への説明が大変です。中には入荷自体がなくなることもあるので困ったものです。(高知県)

【九州】

- 5月も自転車販売、部修ともに低迷している。(福岡県)
- 前月とあまり変わりありません。メーカーの方もあまりさえた感じがありません。(佐賀県)
- 今月は地元のトライアスロン大会を控えて結構多忙であった。近年全国的にスポーツ車の流行需要が高まったようにみられるが、これが本物として拡大することを期待したい。最近部修について感ずることがある。それはロコミに続いて電話による修理依頼が多いことである。利用者としては、電話で簡単に依頼できて時間のむだもなく、今後は増えるものと思考する。ただ相手の住所を探すのに困る時もあるが、修理→→届けと二往復を要するので、出張料の意味で依頼以外の要修理箇所を探して加算するようにしている。完全補修することでお客も喜んで納得してもらっているので、必ず将来につながるよう努力せねば!! (熊本県)
- 通勤のニーズが高まっている。修理も含めて好転のきざしがある。 (熊本県)
- 3.11後、エネルギー問題の不安などから自転車が見直されています。元来自転車は健康的で環境にやさしい交通手段で、我々はすばらしい商品を扱っていると思っています。この優れた乗り物をさらに生かすのは、自転車の走りやすい交通体系の整備だと思います。地方自治体が主導してこれを進めていってほしいものです。(大分県)
- 5月の仕入れ中古車は被災地へ届けることになっていた影響もあり、中古車の販売もありませんでした。 届けられた自転車が少しでも役に立ってもらえれば幸いです。被災地のことを思えば、被災しなかった 我々ががんばらないわけにはいきません。(宮崎県)
- 全体的にはゆっくりした月ではありましたが、相変わらず中古車づくりの毎日です。先月からの在庫不足はつくる以上に売れているため、うれしいことです。 1 km先にはホームセンターがあり¥6,980の小径車もありますが、それ以上の中古車を買いに来られます。自分で乗ってこれなら喜ばれる、乗りやすいと思うまで調整、整備します。自転車技士の名に恥じないようにがんばりましょう。 (鹿児島県)

6. 販 売 動 向 の 特 徴(平成 23 年 5 月)

(1) 本月の売れ筋の特徴

価格帯別構成比

価格帯別構成比																								
車種別	Š	ンティ車	Ĺ	3	ホーム車	<u>ſ</u>	折り	りたたみ	車		子供車			幼児車		マウ	ンテンバ	イク	ス	ポーツ	車	電動	アシス	ト車
価格帯(円)	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年
10,000円以下	2. 0	1.0	2. 5	7. 1	5. 1	7. 3	0.0	7. 6	2.0	0.6	0.0	0.0	0.0	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
10,001~ 13,000円	8. 7	5. 1	7. 1	16.8	17. 9	15.8	1.9	4.3	9.8	0.0	0.4	1.6	1.4	9. 7	6. 1	0.0	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
13,001~ 17,000円	6.8	5.9	6.8	13. 5	13. 5	11. 3	25. 9	21.7	15. 7	9. 3	7.0	10.4	14. 5	25.0	19.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
17,001~ 20,000円	11.5	9.3	10.0	8. 7	10.3	11.6	11. 1	1. 1	13. 7	19. 9	15. 1	14. 1	27.5	34. 7	39. 4	0.0	4. 2	3. 2	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0
20,001~ 23,000円	7. 0	7. 2	8.4	9.9	11. 2	13. 3	3. 7	9.8	0.0	21. 1	32. 4	24.0	42.0	20.8	24. 2	4.2	5. 6	8. 1	1. 1	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0
23,001~ 27,000円	13. 2	14. 1	11. 9	13. 4	12.0	11.3	7.4	5.4	5. 9	39. 1	32.0	33. 3	10. 1	2.8	10.6	2.8	8. 5	6.5	0.4	3. 2	0.8	0.0	0.0	0.0
27,001~ 30,000円	11.8	13.0	12. 3	8.7	8. 2	10.3	16. 7	15. 2	7.8	5. 6	8.5	12.5	2.9	0.0	0.0	2.8	8. 5	3. 2	1. 1	3.9	2.3	0.0	0.0	0.0
30,001~ 33,000円	8. 2	7. 9	10.5	8.9	6.8	6.8	5.6	1. 1	9.8	3. 1	2. 1	2.6	0.0	1. 4	0.0	2.8	1.4	3. 2	1.8	3.9	1. 1	0.0	0.0	0.0
33,001~ 37,000円	9.6	10.8	12. 1	6. 5	7. 2	6. 4	9.3	12.0	5. 9	1.2	1.4	1.6	1.4	1.4	0.0	5.6	9. 9	4.8	2. 5	3.9	1. 9	0.0	0.0	0.0
37,001~ 40,000円	8. 7	8.6	8.9	2.7	4.0	2. 7	1.9	3. 3	5. 9	0.0	0.7	0.0	0.0	2.8	0.0	8.5	8. 5	6.5	2. 9	7. 7	4. 6	0.0	0.0	0.0
40,001~ 50,000円	7. 9	11.2	7. 3	2.6	2.6	1.5	1.9	3. 3	7.8	0.0	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	29.6	7. 0	12.9	14. 9	18.6	15. 2	0.0	0.0	0.0
50,001~ 70,000円	4. 2	5. 7	2. 1	1.4	1.0	1. 7	5.6	7.6	5. 9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	23. 9	23. 9	25.8	24. 3	22. 2	23.6	3. 0	1. 1	2.0
70,001~ 100,000円	0.3	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	5.6	4.3	7.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.0	7. 0	11.3	26. 4	10.9	22.8	53. 0	49. 5	49.0
100,000円以上	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3. 7	3. 3	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.7	14. 1	14. 5	24. 6	25. 1	27.8	44.0	49. 5	49.0
合 計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

フレームカラー別構成比

フレームカノー別構成	λ , Γ.																							
車種別	3	シティ車		7	ホーム車	Ĺ .	折り) たたみ	車		子供車			幼児車		マウ	ンテンバ	イク	ス	ポーツ	車	電動	アシス	ト車
フレームカラー	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年
ブラック系	8.8	20. 3	17. 4	14. 5	13.0	9. 1	22. 2	20.7	14. 3	8.7	4. 3	10.9	0.0	0.0	0.0	40.0	50.0	32. 1	26. 0	35. 2	25.0	5. 5	8.0	4.0
シルバー系	59.6	58. 1	55. 1	35. 5	49. 4	44. 2	11. 1	3.4	17. 9	4.3	2. 1	2. 2	0.0	7. 1	3. 7	8.0	7. 1	7. 1	6.0	3. 7	11. 4	30. 9	28.0	34. 0
ホワイト系	5.3	6.8	8.7	7. 9	2.6	2.6	11. 1	24. 1	14. 3	4.3	0.0	2.2	12.5	3. 6	3. 7	16.0	17. 9	14. 3	28.0	35. 2	27.3	7. 3	12.0	10.0
ブルー系	15.8	6.8	10. 1	17. 1	16. 9	11. 7	7.4	10. 3	10.7	52. 2	59. 6	50.0	33. 3	17. 9	40.7	4.0	7. 1	25. 0	10.0	5.6	6.8	12.7	10.0	8.0
パープル系	0.0	0.0	0.0	2.6	1.3	2.6	7.4	0.0	0.0	0.0	0.0	2.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.9	0.0	7. 3	2.0	4.0
レッド系	1.8	2. 7	4.3	10.5	7.8	9. 1	14.8	13.8	17.9	2.2	0.0	6.5	8.3	14. 3	18.5	4.0	3.6	3.6	8.0	3. 7	9. 1	9. 1	8.0	6.0
グリーン系	3. 5	1.4	0.0	3. 9	2.6	9. 1	11. 1	13.8	10.7	4.3	4. 3	0.0	4. 2	0.0	0.0	8.0	0.0	7. 1	8.0	1.9	4.5	3.6	2.0	6.0
イエロー系	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2. 2	0.0	2. 2	0.0	0.0	0.0	4.0	3.6	0.0	2.0	1.9	0.0	0.0	0.0	0.0
オレンジ系	0.0	0.0	0.0	1. 3	0.0	0.0	7.4	3. 4	0.0	0.0	2. 1	2. 2	4. 2	3. 6	0.0	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0	0.0
ピンク系	3. 5	0.0	0.0	5. 3	2.6	9. 1	0.0	0.0	3.6	4.3	6. 4	6.5	12.5	39. 3	22. 2	0.0	0.0	0.0	2.0	1.9	0.0	3.6	2.0	2.0
ブラウン系	0.0	1. 4	2. 9	0.0	1. 3	0.0	3. 7	0.0	7. 1	0.0	2. 1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.3	14. 5	14. 0	22.0
2色以上・その他	1.8	2. 7	1.4	1. 3	2.6	2. 6	3. 7	10.3	3.6	17. 4	19. 1	15. 2	25.0	14. 3	11. 1	12.0	10.7	10.7	10.0	9.3	13.6	5. 5	10.0	4.0
合 計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

(2) 今後2~3カ月間の販売見通し

[単位:%]

区分	好転	横ばい	悪化	業況D I
本月	4.2	58.3	37. 5	-33. 3
前月	7. 3	60. 4	32. 3	-25.0

(注) 業況DI=「好転」と回答した販売店(%)-「悪化」と回答した販売店(%)

[単位:%]